

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA
DYNA

HINO
DUTRO

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項 ……➤ 3P～4P

運転席座面の装着方法 ……➤ 5P～6P

ひもの結び方 ……➤ 7P

運転席背もたれの装着方法 ……➤ 8P

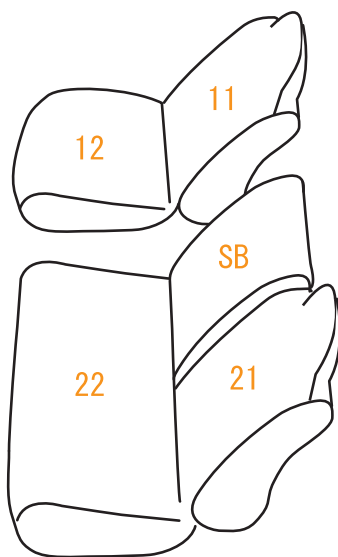
助手席座面の装着方法 ……➤ 9P～10P

助手席背もたれの装着方法 ……➤ 11P～12P

中央席背もたれの装着方法 ……➤ 13P～14P

アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……➤ 15P～16P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② ソケットレンチ（12mm）※エクステンションバー150mm以上が必要
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。

事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。

- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当たると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

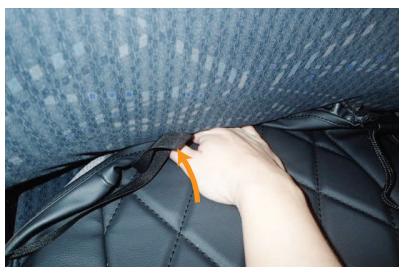
TEL 072-330-8000

Step 1

運転席座面の装着方法



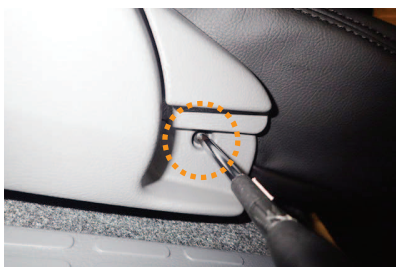
- 1 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 2 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調節して入れ込みやすい角度で作業を行ってください。



- 3 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 4 リクライニングレバーを上げるとネジが見えますので、プラスドライバーを使用し、ネジを締めます。
※ネジを外す必要はありません。



- 5 ネジを締めると、シートとプラスチックカバーの隙間が広がりますので、ヘラ等を使用し、外側面の生地をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込み、ネジを締め直します。



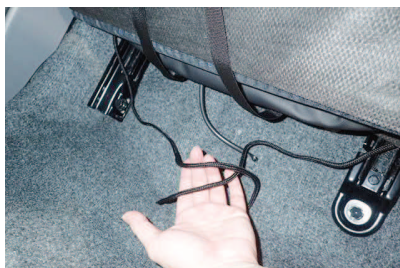
- 6 生地から出ているひもは、シートレールの隙間に沿わせながら、後ろ側に引き出します。



- 7 引き出したひもは、図のようにシートとシートレールの隙間（図の○位置）に引っ掛けるようにします。



- 8 内側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。生地から出ているひもは、シートの後ろ側へ通します。



- 9 シートの後ろ側で、左右のひも同士を結び留めます。
※ひもの結び方は、7ページを参照してください。



- 10 3番で引き出した生地についているベルトを、座面下を通して前側に引き出します。座面下が狭いので、ベルトは2本とも、外側よりの図の○位置から通すようにし、その後、左右に引き出すようにします。引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。

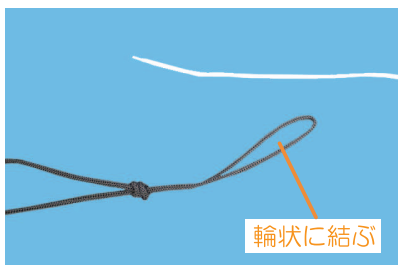


- 11 ベルトの固定方法は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 12 カバーのラインを整えて、運転席座面の完成です。

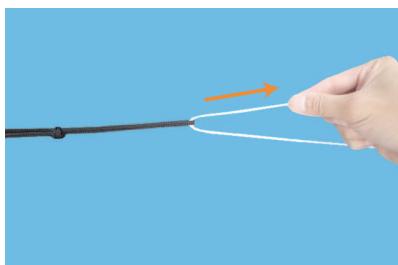
ひもの結び方



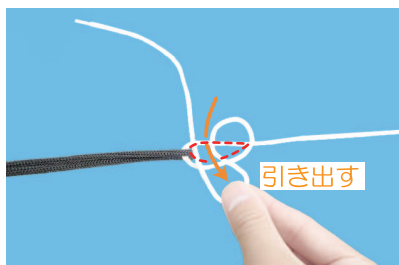
- 1** ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図は分かりやすいように、色の違うひもを使用しています。



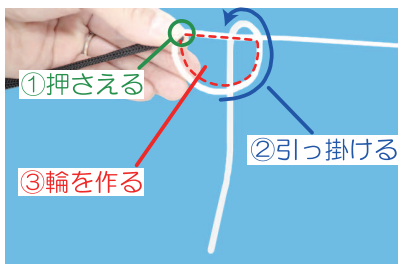
- 4** 3番の③で作った輪に指を入れ、②で引っ掛けたひもを指で掴みます。



- 2** 1番で作った輪にもう片方のひもを通し、ひもを引き絞ります。
※ひもを強く引っ張りすぎると、切れる恐れがある為ご注意ください。



- 5** 掴んだひもを輪から引き出します。



- 3** ①ひもが緩まないように、ひもとひもが交わる部分を指で押さえます（ひもを結び終わるまで押さえてください）。
②白色のひもを図のように前から後ろに向かって引っ掛けます。
③図のように輪を作ります。
※実際に結ぶ際は、写真のように輪を綺麗に作りながら作業を行うのは難しい為、4番の作業を行う上での補足程度と考えてください。



- 6** 3番の①でひもを押さえている方向に引き出したひもを引っ張る事で、ひもを緩める事無く結び留める事ができます。

Step 2

運転席背もたれの装着方法

図は4060の背もたれで説明しますが、4072も同様に装着します。



- 1 カバーのファスナーを開き、半分ほど裏返した状態で、シートのラインに合わせかぶせます。ヘッドレストの先端をしっかりと入れ込むようにしてください。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して入れ込みやすい角度で作業を行ってください。



- 2 カバーをシート全体にかぶせます。内側面のランバーサポート用レバーは、カバーの加工穴から取り出します。
※4072のカバーの装着には必要ありません。



- 5 入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出し、生地についているマジックテープを、背もたれ背面のマジックテープと固定します。



- 3 カバー内側面のファスナーを生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの先端部分は、カバーの内側へ入れ込みます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 6 カバーのラインを整えて、運転席背もたれの完成です。

Step 3

助手席座面の装着方法



- 1 シートの前側に付いているプラスチックカバーを、ヘラ等を使用して外します。
※詳しい位置は2番参照



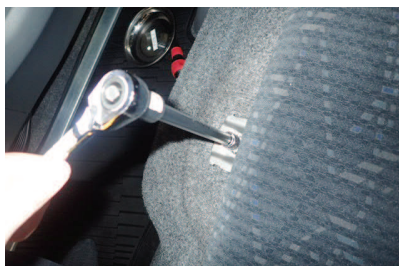
- 4 助手席と中央席の背もたれ下部に付いている生地を取り外します。
※外した生地は、カバー装着時に内側へ入れ込む為、元に戻しません。



- 2 図の○位置のボルトを外します。
※1番のプラスチックカバーは、図の左側のボルト位置にあります。



- 5 図の○位置のボルトを3番と同様に外します。図の矢印位置は6番で説明します。
※シートは別車種の画像ですが、ボルト位置は同じです。



- 3 ソケットレンチ等を使用し、ボルトを外します。(ソケット12mm)



- 6 5番の矢印位置にカブラーが付いている車は、カブラーの固定を外します。



- 7 4本のボルトを取り外し、シートベルトを抜き取ると、シートが取り外せます。



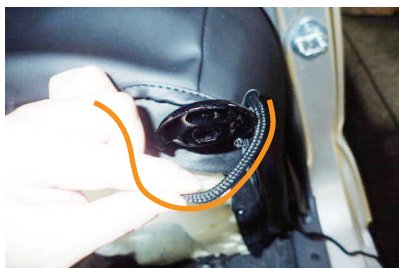
- 10 シート底面で、図のようにひもを結び留め、前後のベルトを固定します。



- 8 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。
この際、4番で取り外した生地は、丸めてカバーの内側へ入れ込んでください。



- 11 シートを外した逆の手順で元に戻し、シートベルト部に生地を入れ込みます。
※カブラーが付いている車は、繋ぎ忘れにご注意ください。



- 9 2番でボルトを外した金属部分の下側に、ひもを通しておきます。

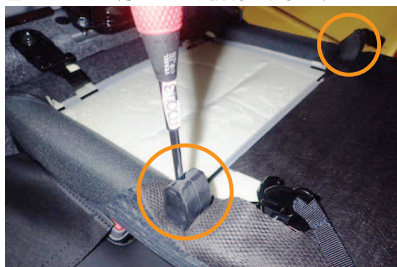


- 12 カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。
矢印部分の生地は、背もたれカバー装着後に固定します。

Step 4

助手席背もたれの装着方法

図は4060の背もたれで説明しますが、4072も同様に装着します。



- 1 始めに、ブラスドライバーを使用し、シート背面に付いているゴムパーツを取り外します。（左右2か所）



- 2 カバーをシート全体にかぶせます。ヘッドレストの先端をしっかりと入れ込むようにしてください。



- 3 シートの肩口にあるストラップを、カバーの加工穴から取り出します。



- 4 シート下の角に引っ掛けるようにしながらカバーをかぶせます。
※シート下に付いているブラパーツごと、カバーで覆うため、シートの角を押し込みながらカバーをかぶせるようにしてください。



- 5 カバー前面下部のブラフックが付いた生地をシートの隙間に入れ込み、シート背面側から取り出します。



- 6 4番でかぶせたカバーの先端にもフックが付いていますので、同様に取り出します。



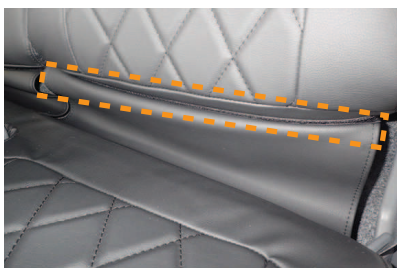
- 7 カバー背面側に付いている全てのブラックは、純正シート生地を固定しているブラックの上から引っ掛け、固定します。



- 10 カバーのラインを整えて、助手席背もたれの完成です。



- 8 ブラックは、計6か所に固定します。



- 11 座面カバーに付いている生地と、背もたれカバー下部の生地に付いているマジックテープを固定します。

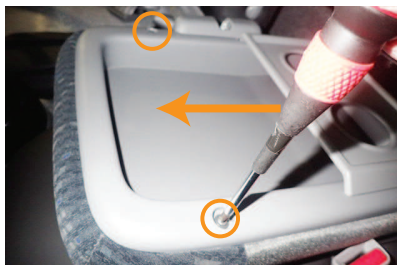


- 9 1番で外したゴムパーツのネジ穴と、カバーの加工穴の位置を合わせ、ゴムパーツを元に戻します。

※ゴムパーツを戻す際は、挟み込む生地の厚みを考慮し、しっかりとネジを締め込むようにしてください。
ゴムパーツの固定具合によっては、シートを起こした際に、車体側の固定具にシート側の固定具がはまり辛くなります。

Step 5

中央席背もたれの装着方法



- 1 始めに、バックボードを取り外します。プラスドライバーを使用し、○位置のネジ2か所を外します。バックボードを前側にスライドさせると、固定されているツメが外れ、バックボードが取り外せます。側面のレバーが引っ掛かる場合は、形状を確認しながらレバーを動かす事で外せます。



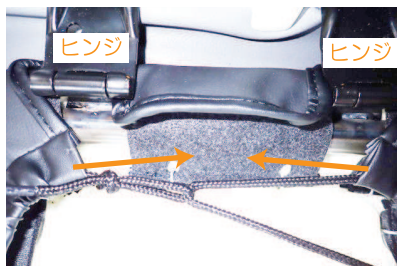
- 2 シートの下側に引っ掛けるようにし、カバーをかぶせます。



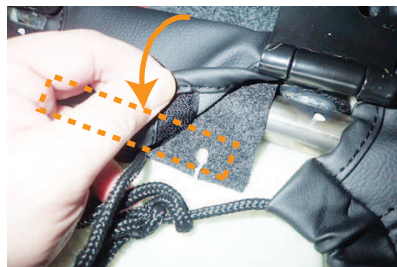
- 3 シートを倒して、カバーをシート全体にかぶせます。



- 4 シートの固定具周りは、図のようにカバーをかかわすようにし、ヒモは固定具の内側を通します。



- 5 カバー両側面から出ているヒモ同士を、ヒンジの手前で結び留めます。
※ヒモを強く引き絞ると、バックボードを戻す際に、カバーが干渉する為、適度にテンションが掛かる程度に結び留めてください。



- 6 シート下側の生地をヒンジの隙間から取り出し、生地についているマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



- 7 カバーの加工穴が、ネジ穴位置に合うように調整します。



- 8 1番で取り外したバックボードを元に戻します。この際、5番で結び留めたヒモの上側にツメを通してください。
※この工程で、ツメをしっかりと奥まで入れ込んでおかないと、ネジ穴位置が合いませんので注意してください。



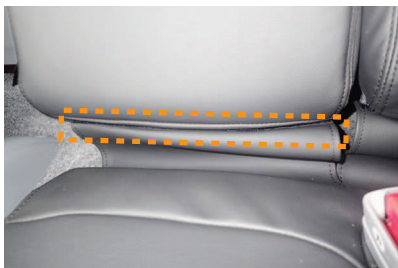
- 9 バックボードを戻す際は、側面のレバーを押し下げた状態で戻すようにすると、バックボードがレバーに引っ掛かりにくくなります。



- 10 取り外した時と逆の手順で、バックボードを元に戻します。
※バックボードを戻す際は、カバーの厚みで戻りにくくなる場合があります。無理に戻そうとすると、バックボードが破損する恐れがありますので、その際は、カバーのヒモを緩めるなどして、調整してください。



- 11 カバーのラインを整えて、中央席背もたれの完成です。



- 12 座面カバーに付いている生地を、助手席背もたれと同様に、マジックテープで固定します。

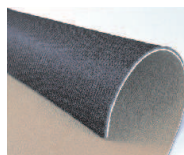


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きしてください。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816